

「いつもお互いに
笑顔で会うことにしましょう」
マザー・テレサ

かがやき

令和 4年 3月 4日(金)発行 第44号



卒業生に学ぶ



3月になり、暖かい春の陽気に包まれる日が増えました。季節もいよいよ冬から春へのバトンタッチでしょうか？

3月は別れの季節、そして、新たなる世界へ旅立つ季節であると言われる。

同じときを過ごし、同じ景色を眺めていた仲間と別れていくことは寂しさを伴いますが、同時にそれは、出会えたことの喜びをかみしめるときでもあるでしょう…。来週11日(金)、県内の中学校は、一斉に卒業証書授与式を迎えます。

本校では、ここ数年、卒業生から今後の学校生活のアドバイスをいただく『卒業生に学ぶ会』という企画を実施してきましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、事前に在校生の質問を募ってまとめ、卒業生に放送を通してお答えいただくことになりました。各学級でアンケートを実施したところ、以下のような質問がありました。

【学習面】

- おすすめの学習方法 ○時間の使い方の工夫について ○毎日のルーティーン ○やる気の出し方
- 集中力の持続方法 ○学習を計画どおりに進めるにはどうしたらよいか ○自主学習の進め方
- 志望高校はいつぐらいにどんなふうにしたのか ○入試対策の勉強はいつから始めたのか

【生活面・その他】

- 部活動に取り組む上で大切なこと ○頼れる先輩になるには ○プレッシャーや緊張に負けないためには
- 部長や委員会の委員長になったとき心がけてきたこと ○残したい伝統 ○友達との付き合い方

皆さんから数多くの質問が寄せられましたが、そこから多かったものを中心に選んで、3年生に提出しました。来週の昼の放送でお答えいただく予定です。楽しみです。

中学時代は大航海時代です。先輩もおそらく悩みながら、幾多の困難を乗り越えて、ここまで進んできたことでしょう。皆さんの行く手に待っているものは何でしょう？助言をいかして、自分にとって輝ける世界、きっと見つけたいですね。

先輩ありがとう「はなむけの言葉」

お世話になった卒業生に、「はなむけの言葉」を贈ろうと考えています。

模造紙を数枚貼り合わせた台紙(縦160cm程度、横は300cm以上になる予定です)に、木の幹をかたどった画用紙を貼り付け、皆さん一人一人が作ったお花を飾ります。イメージは、満開の桜の木です。卒業生の門出を祝うように咲き誇る桜、そこに感謝の気持ちを込めた「はなむけの言葉」を綴ります。言葉は、各学級で考えたものを組み合わせて決定しました。

「祝 卒業 今までありがとうございました。輝く未来に向かって羽ばたいてください!!」

先輩方に、私たちの思い、届きますように…。

来週の予定

～3年生の皆さん、御卒業おめでとうございます。前途に幸多きことをお祈りいたします～

7日(月)		15:50 下校	10日(木)	午後卒業式準備 原則部活動なし 特別時間割 15:00 頃下校
8日(火)		15:50 下校	11日(金)	第75回卒業証書授与式 部活動なし 12:20 頃下校
9日(水)	部活動なし	15:30 下校	※卒業証書授与式は、校地内への車両の乗り入れは危険ですので、ご遠慮ください。お迎えは龍雲寺駐車場へお願いします。	